

世界及日本図屏風（せかいおよびにほんずびょうぶ）

について

- 制作年代：戦国時代末期（17世紀末）
- 材質技法・形状：紙本金地着色・屏風（八曲一双）
- 寸法：各117.4cm×374.6cm
- 文化財解説：

重要文化財（平成24.9.6指定）。

本図は世界地図と日本地図を八曲の屏風に描いたものである。日本図は屏風いっぱい大きく描かれている。世界図は画面中央の楕円形の枠中に描かれており、ポルトガルから世界各地への航路が示され、東端には日本が描かれている。おそらく、当時南蛮人が請来した地図をもとに描かれたものと考えられる。本屏風は旧小浜の廻船問屋として栄えた豪商の家に伝来したものである。

